

議題2. 教育センターの創設について

1) 合併に伴い、小中学校の数は20校から36校と大幅に増加した。教員の研修や研究紀要、研究指定校の成果などを蓄積し、次代に活かすことが重要だと思うがどうか。

2) 教員の研修も初任科から中堅、各教科ともに、学習指導要領の改訂などに伴い、さらなる充実が求められていると思うがどうか。

3) 防災・減災教育などでは、わが市独自のカリキュラムが求められるのではないか。

4) 発達障害児など個別の対応や支援が必要な子どもたちが急増している。時代の変化や法改正に伴う指導体制の強化や連携が不可欠と思うがどうか。

5) 不登校やいじめなど、悲惨な報道が相次ぐなか、こうした子どもたちへの支援や指導体制は、合併を機会としてさらなる連携、一元化を図ることによって効果が上げられるものと考えるがどうか。

6) 臨床心理士による学校巡回が行われているが、非常に、多くの相談・ケース検討が寄せられているときく。さらなる充実が望まれると思うがどうか。

7) こうした時代の変遷にあって、子どもたちの教育環境整備のためには、まず、教員の研修環境の整備が欠かせないと思うがどうか。

8) IT教育が進むなか、多くの情報の中から良し悪しを判断する力、メディアリテラシー教育は、さらに重要度を増していると思うがどうか。

9) 安城市では、平成55年から「教育支援センター」を設置し、大きな成果を挙げている。西尾市にも導入を図っていくべきと思うがどうか。